

〈本大会は2017年野球規則、全軟連競技者必携を適用する。ただし次の規定を優先する〉

- 1 参加資格は少年(中学)は2年生以下の男女で編成した単独チームとする。尚、補強は認めない。
- 2 ベンチは組み合わせ番号の若い方を一塁側とし、先攻、後攻はジャンケンで決める。
- 3 試合は7回戦,1時間30分とする。タイマーを90分にセットし、タイマーが鳴ったイニングを最終回とする。
表の回で鳴った場合、後攻が勝っていたら裏の攻撃は入らない。後攻が負けていたら裏の攻撃が最終回。
後攻が勝っていても裏に入り、裏の回で鳴ったら次の回が最終回とする
ただし予定時間になる以前でも試合経過により、審判が最終回のコールを行った場合、その回を最終回とする。(グラウンドの使用終了時間が16時厳守です)
- 4 7回または上記時間終了時に同点の場合は、特別方式(無死満塁、継続打順)を1回のみ行い、勝負が決しない場合は、抽選によって勝敗を決する。決勝戦の特別方式は2回とする。
- 5 投手は投球制限は一人一日7イニングまでとする。ただし特別方式になったばあいは別途1イニング(決勝戦は2イニング)投球することができる。
- 6 得点差によるコールドゲームは4回以降10点、、5回以降7点とする。降雨、日没により続行不可能になった場合の正式試合の成立は4回完了時とする。
- 7 監督、コーチ、選手のユニホーム、帽子は同型、同色、同意匠であること。ストッキングが見えないロングパンツは禁止。選手のスパイクと監督、コーチの靴は同系色であること。
- 8 用具は打者、走者、次打者、コーチャーはヘルメット着用、捕手はヘルメット、マスク(スロートガード一付)プロテクター、レガース、ファールカップを着用すること。(投球練習時も、また控え捕手も同様)。捕手は捕手用ミット以外使用できない。投手のグラブは全体が白、灰色、および2色以上の色違いになっている禁止とする。
- 9 ボークは1回目から宣告し、処置をする。
- 10 ベンチ入りは原則とし、背番号をつけた選手20名以内、監督、コーチ2名、とチームの帽子を着用した私服のスコアラー、代表者、引率者の大人計6名です。但し低温、強風や天候不良の場合、父兄も球審の許可を得てベンチに入ってもよい。
- 11 シートノックは行なわない。試合中の内野へのボール回しは禁止。
- 12 寒い時期であるのでネックウォーマーは濃紺、または黒色に限り着用できる。また、選手は逆光等の天候状態によりプレイに支障が出る場合は、球審の許可を得てサングラスを使用することができる。
塁審、球審も判定に支障が出る場合サングラスを使用できる。ベンチ内の監督、コーチ、指導者、保護者は目の機能に支障があり、サングラスが必須であることを球審に説明し、許可を受けない限りサングラスは禁止する。特に頭(帽子)の上に乗せているのは禁止する。但し前記のすべての場合においてミラーガラス(反射式)のサングラスは禁止する。
- 13 タイムの回数制限。一試合7回戦においては守備のタイム、攻撃のタイム、監督のタイムを各3回取る事が出来る。尚、特別方式の延長戦の場合は1回とれる。タイムをコールして野手(捕手も含む)が投手の所に行った場合、そこに監督が行けば、守備のタイム一回と監督のタイム一回とカウントする。その逆の場合も同様とする。選手交代のタイムはカウントしない。
- 14 グラウンドのローカルルールについては、現場にて説明する。